



公式記録

第89回全国高等学校サッカー選手権大会 神奈川県2次予選会 準決勝

日時	2010年11月7日 12:00			試合形式	80分 延長20分 PK戦			会場	等々力陸上競技場									
天候	晴			気温	湿度		風	微	ピッチ状態			観客数						
マッチコミッショナー				副審 1	榎本一慶		第4の審判員 佐藤祐			芝	全面良芝							
主審	岸賀治			副審 2	名取洋典		記録担当 渡辺清澄			表面	乾燥		4100人					
桐蔭学園高等学校				1	前半			0	2			日本大学藤沢高等学校						
KICK OFF				0	後半			1	延長前半			0	延長後半					
				0	PK戦			1										
交代	シュート			得点	選手名			番号	位置	位置	番号	選手名						
NO.	OUT時間	延後	延前	後	前	計						得点	シュート					
						0	三本松 優	1	GK	GK	1	今川 正樹	0					
						0	山口 康史(Cap.)	3	DF	DF	2	伊沢 心	0					
						0	西村 未来	4	DF	DF	3	鈴木 拳斗(Cap.)	0					
						1	吉田 周平	7	DF	DF	4	加藤 優汰	0					
						1	市村 一貴	21	DF	DF	15	加藤 雅也	0					
80分						1	服部 真矢	2	MF	MF	6	中田 泰輔	0					
						0	進藤 圭介	6	MF	MF	10	関森 悠斗	1	3	1	2		
						0	金子 雄祐	15	MF	MF	21	廣瀬 圭	0			56分		
						0	山田 和輝	16	MF	FW	19	本澤 康光	1	2	1	87分		
70分						1	杉浦 拓也	9	FW	FW	9	田勢 大樹	0			49分		
65分						1	志摩邑 幸祐	12	FW	FW	11	篠原 佑輔	0			92分		
							境 龍登	25	GK	GK	25	山口 謙						
							小幡 航平	5	DF	DF	20	寺田 直人						
							石垣 優人	8	MF	MF	16	加藤 操季						
12						1	泉 宗太郎	10	MF	MF	7	森田 裕貴	0			21		
9						0	有元 漢	11	FW	MF	18	井上 駿						
							内嶺 大輝	13	DF	MF	8	梶原 翼	0			9		
2						0	小形 聰司	14	MF	FW	23	鈴木 嘉士	0			11		
							水島 圭喬	18	FW	FW	24	佐々木 達成	0			19		
							富澤 右京	22	DF	FW	17	牧野 雄二						
警告・退場				監督			監督			監督			警告・退場					
48分	警	4	西村 未来	反スポ			山本 富士雄	佐藤 輝勝			佐藤 輝勝			95分	警	8	梶原 翼	異議
96分	警	3	山口 康史	ラフ			延後	延前	後半	前半	チーム合計		前半	後半	延前	延後		
							0	1	2	4	7	シュート	6	2	2	0	2	
							2	1	4	3	10	GK	12	5	5	2	0	
							0	0	0	1	1	CK	2	0	0	1	1	
							2	0	5	6	13	直接FK	27	10	10	4	3	
							1	0	2	0	3	間接FK	1	0	0	0	1	
											(オフサイド)							
得点時間	得点チーム	NO.	得点者	スコア	得点経過	記録例: ~:ドリブル	→:コロバス	↑:浮き球バス	×:混戦	S:シュート	H:ヘディング							
40分	桐蔭学園	2	服部 真矢	1-0	16	→	2			S								
30分	日本大学藤沢	19	本澤 康光	1-1	11	↑	19			HS								
34分	日本大学藤沢	10	関森 悠斗	1-2	8	↑	10			S								
PK戦の経過		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			

ボールを動かし両サイドからバス交換で攻める桐蔭学園に対し、11人が自陣に戻り素早いカウンターからワンツーでライン裏を突破しチャンスを作る日大藤沢。お互い攻守の切り替えが早く好ゲームとなった。前半終了間際、桐蔭②服部のミドルシュートで均衡を破る。後半、日藤は積極的に前線へ走り込みゴール前へ迫るが桐蔭の組織的な守備に決定機を作れない。62分、桐蔭DFの足が止まったところを中盤から左サイド⑪関森へ展開。ドリブルから中央⑯本澤の頭にピタリと合わせて同点。両チームともに運動量豊富でゴールに向かうが、強引すぎるドリブルでチャンスをつぶす。同点のまま延長戦となり前線からボールに寄せる日藤が97分DFのボールを奪い⑩関森のドリブルから得点、勝利を得る。(戦評:小柴健司/鎌倉高等学校)